田原小だより

第７０２号
令和６年２月２９日
台東区立田原小学校
校長　宇塚　華子

羅針盤である保護者や地域の思いや絆を大切にし、希望を共に形にする学校

校長　宇塚　華子

学校経営方針の一つである「羅針盤である保護者や地域の思いや絆を大切にし、希望を共に形にする学校」の理念の実現のために今年度を保護者のアンケートから振り返り、来年度の学校経営に生かしたいと思います。

保護者アンケートで肯定的意見が昨年度に比べて高かったのは、以下の３点です。

＊お子さんは、読書強化旬間を中心に、すすんで読書をしている。＋８％

＊田原バンド・フラッグ隊の活動は充実している。＋６％

＊学校は、地域や地域の人と一緒に行う活動に力を入れている。＋３％

読書については、肯定的意見が高まったものの、依然肯定的意見は４８％と低いままです。来年度は、更に子供たちの読書量が増えるような取組をしていきます。田原バンド・フラッグ隊については、「わからない」と回答された方も見られたので、「スママチ」やＨＰを活用しながら、周知をしていきます。地域と一緒に行う活動は、来年度も積極的に行って参ります。

反対に、保護者アンケートで肯定的意見が昨年度に比べて低かったのは、以下の３点です。

＊お子さんは、連絡帳や時間割を見て自分で準備をしたり、宿題をしたりしている。－７％

＊学校公開や授業公開の回数、内容は適切である。－６％

＊お子さんは、先生や友達、地域の人に挨拶する習慣が身に付いている。－４％

学校でも、忘れ物や宿題忘れが目立ちます。宿題忘れは学校で原因改善と学習時間の確保を行っていきます。ご家庭でも引き続き声かけをお願いします。学校公開や授業公開については来年度増やし、子供たちのがんばっている姿をたくさん見ていただけるよう計画しています。挨拶は、今年度年間を通して管理職と仲良し班の子供たちで校門に立ち挨拶を続けた結果、少しずつ気持ちの良い挨拶ができる子が増えましたが、まだ全員ではありません。挨拶は良好なコミュニケーションの第一歩です。来年度も全校を挙げて取り組んで参ります。

今年度は、１月の巻頭言でもお伝えしたとおり、たくさんの行事が戻ってきた１年でした。子供たちは、授業のみならず様々な学校行事や地域行事で友達と協力をして自分たちの力を発揮することができました。また、保護者や地域の方々にもそんな子供たちの姿を見ていただき、励ましの言葉もたくさん学校に寄せられました。教職員は「励みになった」と感謝しております。ありがとうございました。

今年度も本校の教育活動に際し、ご理解そして温かいご支援ありがとうございました。田原小学校教職員を代表いたしまして感謝申し上げます。

◇◆◇生活指導部より◆◇◆

生活指導部　田中　百恵

２月の生活指導月目標は、「寒さに負けない体を作ろう」でした。学校では、休み時間後の手洗いや寒暖に適応した衣服の調整に心掛けて学校生活を送ることができました。３月の生活指導目標は、「新しい学年に向けての準備をしよう」です。新しい学年に向けてさらに伸ばしたいことを振り返り、進級に向けて準備をします。さらに、教室や机、ロッカー等もきれいにしていきます。ご家庭の方でも、標準服のボタンのチェックや校帽のゴム紐の伸び、持ち帰った学用品の整理整頓、補充等もご協力いただけますようお願いします。また、いつも礼儀正しく服装が整っている６年生の姿は、最高学年としての手本となり、素晴らしい田原の誇りでした。